

23日機輸通投第213号

平成23年11月15日

組員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

「アセアン地域の FTA の拡大深化の現状と今後の展望、TPP への対応、
EU の対アジア貿易戦略セミナー」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当組合活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

我が国企業の生産拠点、世界への輸出拠点としてますます重要性が高まっているアセアン及びその加盟諸国は、日本、中国、韓国、インド、豪州等の周辺諸国との間でいわゆる“ASEAN+1”の FTA 網を整備し終え、次の段階として、それら FTA の深化と結合の拡大（いわゆる“ASEAN++ FTA”）や、アセアン経済共同体（AEC）の創設へと進んでいます。さらに、米国を含む環太平洋の TPP 交渉に一部のアセアン加盟国が参加するなど、アセアン加盟国独自の貿易戦略とアセアン全体との関係が議論されています。

他方、アジア諸国との貿易関係の強化を図る EU においては、一部のアセアン加盟国、インド等と個別に FTA 交渉を行う一方で、一般特惠制度（GSP）の改正や新関税法が発効するなど、アセアン等現地で事業展開を行う日本企業に大きな影響を与える動きが進んでいます。

こうした状況を踏まえ、グローバルにリーガル・サービス事業を展開しているホワイト&ケース LLP より、アセアン、EU の通商問題の専門家をお招きして、アセアン地域の FTA の拡大深化の現状と今後の展望、TPP への対応、EU の対アジア貿易戦略と現地企業への影響等を内容とするセミナーを開催いたします。

各位におかれては、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成23年12月 1日（木）13:30～16:30（開場13:00）

場 所：東京グランドホテル3階「蘭」（定員90名）

〒105-0014 東京都港区芝 2-5-2（以下の URL 参照）

<http://www.tokyogrand.gr.jp/info/access.html>

講演内容：

(1) アセアン地域の FTA の拡大深化の現状と今後の展望

- ・2015 年のアセアン経済共同体 (AEC) の創設に向けた作業の進捗状況
- ・中国、韓国、インド、豪州、ニュージーランドとの FTA の深化
- ・“ASEAN++ FTA” に向けた動き
- ・TPP 及び EU との FTA 交渉参加国の関心事項、非参加国のスタンス、アセアンとしての TPP 及び EU・FTA への対応策 等

(2) EU の対アジア貿易戦略

- ・EU の対アジア FTA 戦略と現状
- ・新 GSP 規則、新関税規則、新輸入検査制度
- ・EU の経済制裁及び輸出管理の動向 等

(英日逐語通訳付)

講師： ホワイト&ケース LLP

シンガポール事務所 アジア通商ダイレクター Samuel Scoles 氏

ベルギー・ブリュッセル事務所 (香港駐在) アソシエイト Sara Nordin 氏

東京事務所 パートナー 外国法事務弁護士 梅島 修 氏

参加費： 無料 (組合員限定)

お申込み方法： セミナー参加ご希望の方は、11月29日(火)までに当組合ホームページ (https://www.jmcti.org/seminar/index_english.php3?sid=10211013) からお申し込み下さい。
なお、定員になり次第、締め切りを繰り上げる場合がございます。

キャンセル方法： 11月29日(火)までに下記事務局までご連絡願います。

※受講券の発行はございません。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ ^{くらもと} 庫元、長岡

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>